

支出負担行為担当官 秋田労働局総務部長 様

分析結果報告書

男鹿出張所、角館出張所、鹿角所に係る石綿含有建材事前調査

令和 7 年 6 月 17 日

作業環境測定機関登録番号 5-2
秋田環境測定センター株式会社
秋田県秋田市川尻御休町11-14
TEL 018(864)1281
FAX 018(864)1282

石綿障害予防規則 第3条第5項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）

支出負担行為担当官 秋田労働局総務部長 様

貴社より委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

実施した分析方法	定性分析方法1（偏光顕微鏡法）※アスベスト分析マニュアル第3章
----------	---------------------------------

1. 分析を実施した石綿分析機関

名 称	秋田環境測定センター株式会社	代表者氏名	
所 在 地	〒010-0943 秋田県秋田市川尻御休町11-14 TEL：018-864-1281（代表） FAX：018-864-1282		
信頼性保障／品質確保の認証等	（一社）日本環境測定分析協会 APT6146		
その他（作業環境測定機関登録等）	作業環境測定機関登録 5-2		
連絡担当者			
分析調査者氏名	分析調査者資格取得状況・民間機関による技能評価の取得状況		
	（公社）日本作業環境測定協会 評価区分1（Aランク）2409合0116		
	（一社）日本繊維状物質研究協会 クロステック事業 20230630-1DE-54		

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和 7 年 6 月 11 日
-------	-----------------

3. 物件名称

物件名称	男鹿出張所、角館出張所、鹿角所に係る石綿含有建材事前調査
------	------------------------------

4. 不検出確定手順の分析実施の有無

実施有	実施無
-----	-----

分析結果一覧表

分析調査者

	分析調査者氏名	分析調査者資格取得状況・民間機関による技能評価の取得状況
定性		(公社)日本作業環境測定協会 評価区分1(Aランク) 2409合0116
		(一社)日本繊維状物質研究協会 クロステック事業 20230630-1DE-54
定量		

分析結果

試料 No.	試料名称	偏光顕微鏡による定性分析結果				定量分析結果	別添 データ No.
		推定石綿 質量分率	合算	石綿以外で 確認された繊維		石綿含有率 (%)	
1	秋田公共職業安定所 男鹿出張所 天井材	Chr 0.1-5%	0.1-5%	⑦・無	セルロース パルプ繊維		1
2	大曲公共職業安定所 角館出張所 天井材		不検出	⑦・無	セルロース パルプ繊維 ロックウール		2
3	鹿角公共職業安定所 天井材		不検出	⑦・無	セルロース パルプ繊維 ロックウール		3
	以下余白			有・無			
				有・無			
				有・無			
				有・無			
				有・無			
				有・無			
				有・無			

注) 種類の項には、次の記号で記載している。
Chr:クリソタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre/Act:トレモライト/アクチノライト
Ant:アンソフィライト

5. 試料採取履歴

建物、配管設備、機器等の 名称及び用途	名称	秋田公共職業安定所男鹿出張所他2箇所	
	用途	—	
施工年及び建築物への 施工などを採用した年	— 年 — 月 — 日		
採取箇所指示（判断）者の 所属、氏名、資格	秋田環境測定センター株式会社 [redacted] (一般建築物石綿含有建材調査者) [redacted] (一般建築物石綿含有建材調査者)		
採取者の所属、氏名、資格	秋田環境測定センター株式会社 [redacted] (一般建築物石綿含有建材調査者) [redacted] (一般建築物石綿含有建材調査者)		
試料 No.	試料名称 / 採取場所・建材の種類等		別添 データ No.
1	秋田公共職業安定所男鹿出張所 天井材		1
	事務室 天井・天井材		
2	大曲公共職業安定所角館出張所 天井材		2
	事務室 天井・天井材		
3	鹿角公共職業安定所 天井材		3
	事務室 天井・天井材		

6. 分析結果

試料名称		石綿以外で 確認された繊維	別添 データ No.
偏光顕微鏡による定性分析結果 石綿の種類 / 推定石綿質量分率(合算)			
秋田公共職業安定所男鹿出張所 天井材		①有 セルロース ・ パルプ繊維 無	1
Chr	不検出 ・ 検出 ・ ①0.1-5% ・ 5-50% ・ 50-100%		
大曲公共職業安定所角館出張所 天井材		①有 セルロース ・ パルプ繊維 無 ロックウール	2
—	①不検出 ・ 検出 ・ 0.1-5% ・ 5-50% ・ 50-100%		
鹿角公共職業安定所 天井材		①有 セルロース ・ パルプ繊維 無 ロックウール	3
—	①不検出 ・ 検出 ・ 0.1-5% ・ 5-50% ・ 50-100%		
		有 ・ 無	
	不検出 ・ 検出 ・ 0.1-5% ・ 5-50% ・ 50-100%		
備考：			

注1) 石綿の種類の中には、次の記号で記載している。

Chr：クリソタイル Amo：アモサイト Cro：クロソライト Tre：トレモライト Act：アチノライト Ant：アンソファイト

注2) 推定石綿質量分率の報告区分についてはJIS A 1481-1を参照のこと。

注3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が1本又は2本だけ検出されたことを示す。

注4) 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウオラストナイト(WO)、ネマイト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE)などがある。

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	株式会社 ニコン
	形式	SMZ745
倍率		6.7-50

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	株式会社 ニコン
	形式	ECLIPSE LV100ND
コンデンサ		LV-CUD（ユニバーサルコンデンサ ドライ）
対物レンズ（倍率）		10
分散対物レンズ		CFI PF

* 電子顕微鏡の形式

電子顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	—
	形式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
倍率		—
最大傾斜角		—
EDX検出器の製造業者・形式	製造業者	—
	形式	—

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	令和 7 年 6 月 5 日		試料No.	1
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	板状		
	試料の大きさ	φ 30mm		
	採取方法	ホールソーでくりぬく		
	施工日	一 年 一 月 一 日		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	☒ 有 ☐ 無
「有」の場合の調製方法	灰化

3. 実体顕微鏡観察の結果

前処理の実施の有無	☒ 有 ☐ 無
「有」の場合の前処理方法	灰化 ☒ 酸処理 (酸種類: 2mol/L 塩酸) 浮遊沈降 ☒ その他 (ナイフで削る)
層構造の有無	☒ 有 ☐ 無
層の記載 (色・状態)	層1(4 %) 白色・茶色:繊維質(紙材:表面) 層2(93 %) 白色:(石膏) 層3(3 %) 茶色:(紙材:裏面) 層4(%) 層5(%) 層6(%) 層7(%) 層8(%)

4. 分析条件

4. 1 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.8
-------------	------

4. 2 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)				
層 1	①有 ・ 無	Chr (0.1-5%)	Amo (—)	Cro (—)	Tre (—)	Act (—)
層 2	有 ・ ①無	—————				
層 3	有 ・ ①無	—————				
層 4	有 ・ 無	—————				
層 5	有 ・ 無	—————				

4. 3 不検出確定手順の分析結果

	一次試料		二次試料			
	プレパラート数	繊維の有無	試料調整	プレパラート数	繊維の有無	
	石綿以外の繊維と確認した理由			石綿以外の繊維と確認した理由		
層 1		有 ・ 無	灰化 酸処理 その他		有 ・ 無	
層 2	2 形状、光学特性が違う	①有 ・ 無	①灰化 ①酸処理 その他	6 —	有 ・ ①無	
層 3	2 形状、光学特性が違う	①有 ・ 無	①灰化 ①酸処理 その他	6 —	有 ・ ①無	
層 4		有 ・ 無	灰化 酸処理 その他		有 ・ 無	
層 5		有 ・ 無	灰化 酸処理 その他		有 ・ 無	

4. 4 試料全体の分析結果

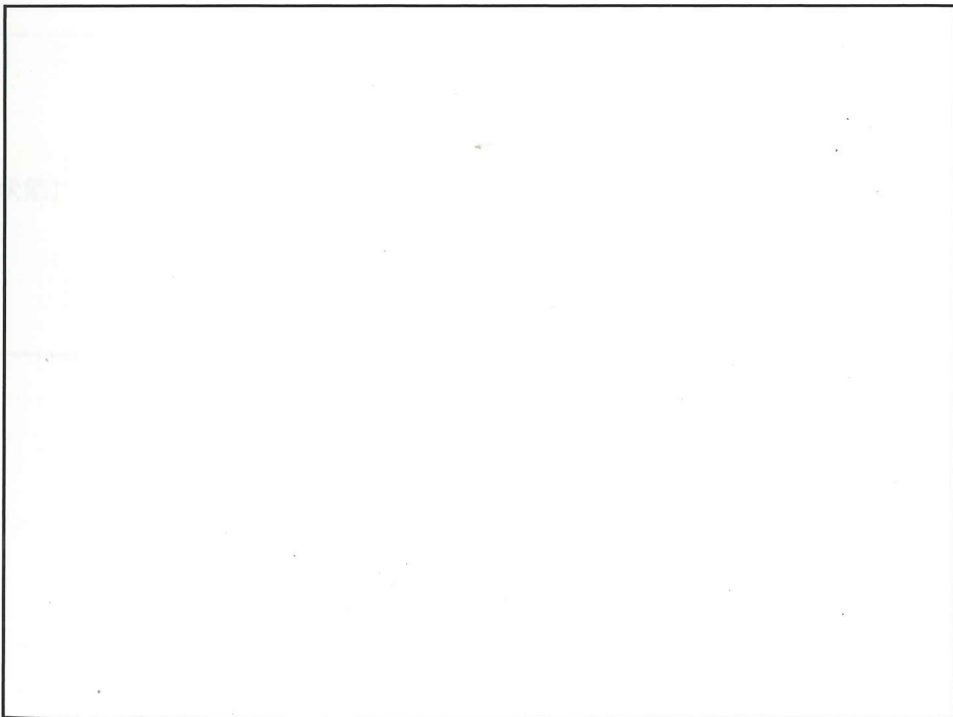
石綿の種類	石綿の有無と推定質量分率				
クリソタイル	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アモサイト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
クロシドライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
トレモライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アクチノライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アンソフィライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
石綿以外で確認された繊維	セルロース・パルプ繊維				
コメント	層1にChr含有				

※『石綿以外で確認された繊維』の例としては、
 ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、
 ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE) などがある。

試料中のアスベスト繊維の偏光顕微鏡写真（クロスポーラ+鋭敏色検板）



アスベスト種類： クリソタイル



アスベスト種類：

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	令和 7 年 6 月 5 日		試料No.	2
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	板状		
	試料の大きさ	約25 c m ²		
	採取方法	カッターで切りとり		
	施工日	一 年 一 月 一 日		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	☒ 有 ☐ 無
「有」の場合の調製方法	灰化

3. 実体顕微鏡観察の結果

前処理の実施の有無	☒ 有 ☐ 無
「有」の場合の前処理方法	灰化 ☒ 酸処理 (酸種類: 2mol/L 塩酸) 浮遊沈降 ☒ その他 (ナイフで削る)
層構造の有無	☒ 有 ☐ 無
層の記載 (色・状態)	層1(50 %) 白色・オフホワイト色:繊維質(岩綿吸音板) 層2(3 %) 薄茶色:繊維質(紙材1) 層3(44 %) 白色:(石膏) 層4(3 %) 薄茶色:繊維質(紙材2) 層5(%) 層6(%) 層7(%) 層8(%)

4. 分析条件

4. 1 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.8
-------------	------

4. 2 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	有 ・ (無)	_____
層 2	有 ・ (無)	_____
層 3	有 ・ (無)	_____
層 4	有 ・ (無)	_____
層 5	有 ・ 無	_____

4. 3 不検出確定手順の分析結果

	一次試料		二次試料			
	プレパラート数	繊維の有無	試料調整	プレパラート数	繊維の有無	
	石綿以外の繊維と確認した理由			石綿以外の繊維と確認した理由		
層 1	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	①有 ・ 無
	形状、光学特性が違う				形状、光学特性が違う	
層 2	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	有 ・ ②無
	形状、光学特性が違う				—	
層 3	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	有 ・ ②無
	形状、光学特性が違う				—	
層 4	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	有 ・ ②無
	形状、光学特性が違う				—	
層 5		有 ・ 無	灰化 酸処理 その他	酸種類: その他:		有 ・ 無

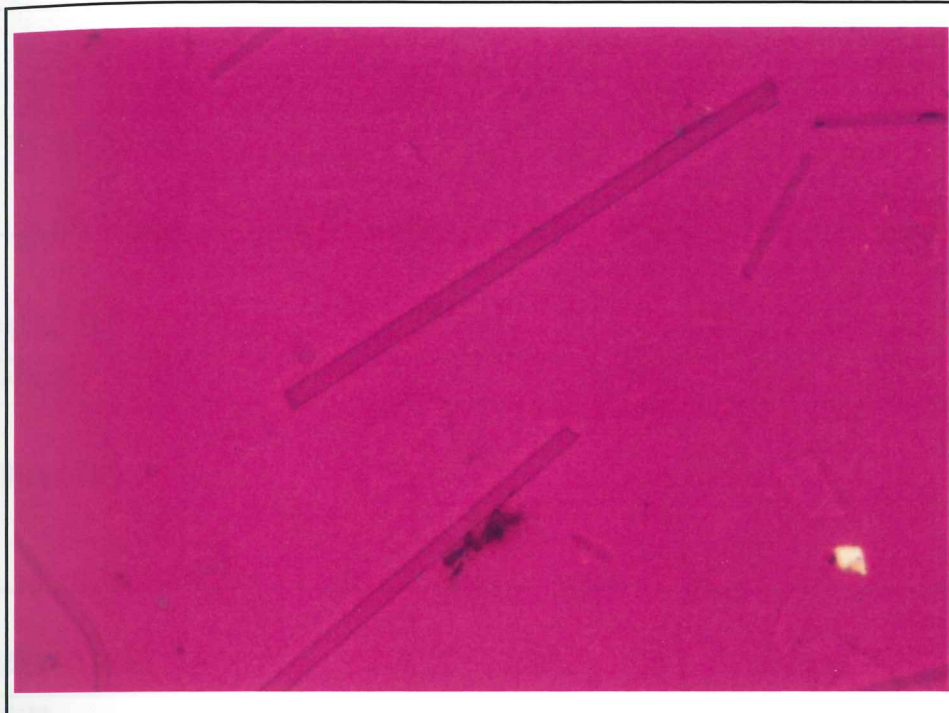
4. 4 試料全体の分析結果

石綿の種類	石綿の有無と推定質量分率				
クリソタイル	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アモサイト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
クロシドライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
トレモライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アクチノライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アンソフィライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
石綿以外で確認された繊維	セルロース・パルプ繊維・ロックウール				
コメント	—				

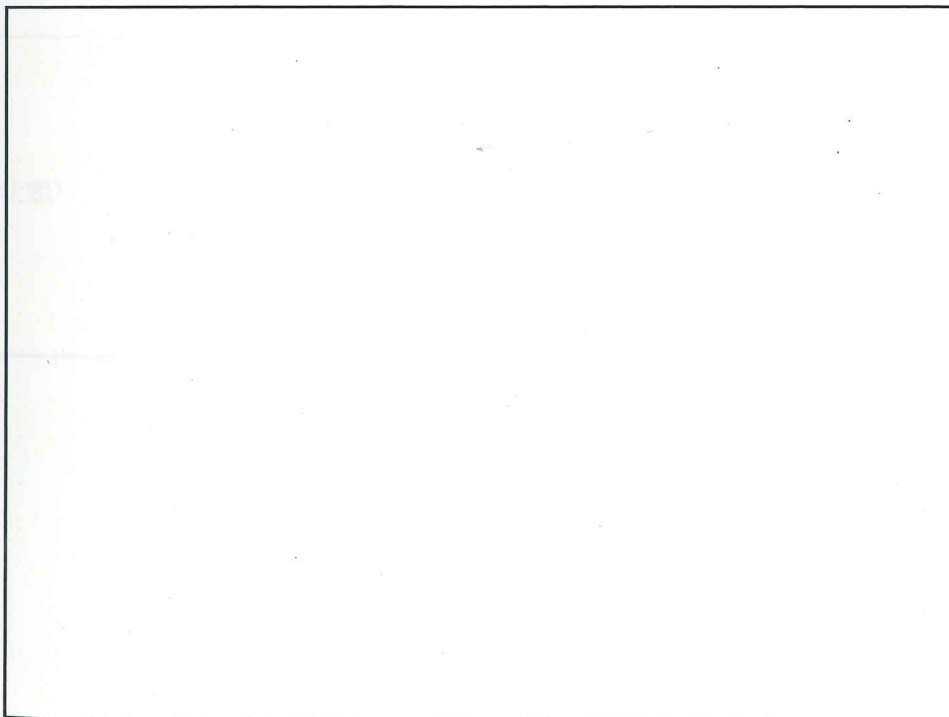
※『石綿以外で確認された繊維』の例としては、

ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウオラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE) などがある。

試料中のアスベスト繊維の偏光顕微鏡写真（クロスポーラ+鋭敏色検板）



アスベスト種類： —



アスベスト種類：

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	令和 7 年 6 月 6 日		試料No.	3
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	成形板+成形板		
	試料の大きさ	約100 c m ³		
	採取方法	カッターで切りとる		
	施工日	－ 年 － 月 － 日		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	☒ 有	☐ 無
「有」の場合の調製方法	灰化	

3. 実体顕微鏡観察の結果

前処理の実施の有無	☒ 有	☐ 無
「有」の場合の前処理方法	灰化 ☒酸処理 （酸種類： 2mol/L 塩酸） 浮遊沈降 ☐その他 （ ナイフで削る ）	
層構造の有無	☒ 有	☐ 無
層の記載（色・状態）	層1(50 %) 白色・オフホワイト色:繊維質(岩綿吸音板) 層2(3 %) 薄灰色:繊維質(紙材1) 層3(44 %) 白色:(石膏) 層4(3 %) 薄灰色:繊維質(紙材2) 層5(%) 層6(%) 層7(%) 層8(%)	

4. 分析条件

4. 1 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	24.8
-------------	------

4. 2 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	有 ・ (無)	_____
層 2	有 ・ (無)	_____
層 3	有 ・ (無)	_____
層 4	有 ・ (無)	_____
層 5	有 ・ 無	_____

4. 3 不検出確定手順の分析結果

	一次試料		二次試料			
	プレパラート数	繊維の有無	試料調整	プレパラート数	繊維の有無	
	石綿以外の繊維と確認した理由			石綿以外の繊維と確認した理由		
層 1	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	①有 ・ 無
	形状、光学特性が違う				形状、光学特性が違う	
層 2	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	有 ・ ②無
	形状、光学特性が違う				—	
層 3	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	有 ・ ②無
	形状、光学特性が違う				—	
層 4	2	①有 ・ 無	①灰化 ②酸処理 その他	酸種類: 2mol/L 塩酸 その他:	6	有 ・ ②無
	形状、光学特性が違う				—	
層 5		有 ・ 無	灰化 酸処理 その他	酸種類: その他:		有 ・ 無

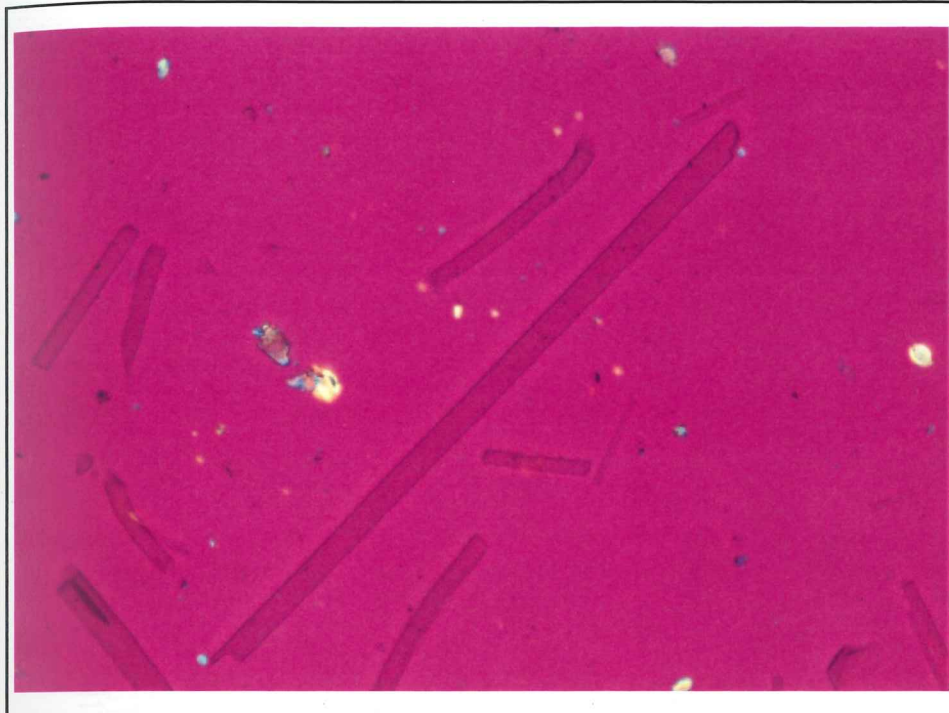
4. 4 試料全体の分析結果

石綿の種類	石綿の有無と推定質量分率				
クリソタイル	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アモサイト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
クロシドライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
トレモライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アクチノライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
アンソフィライト	不検出	検出	0.1-5%	5-50%	50-100%
石綿以外で確認された繊維	セルロース・パルプ繊維・ロックウール				
コメント	—				

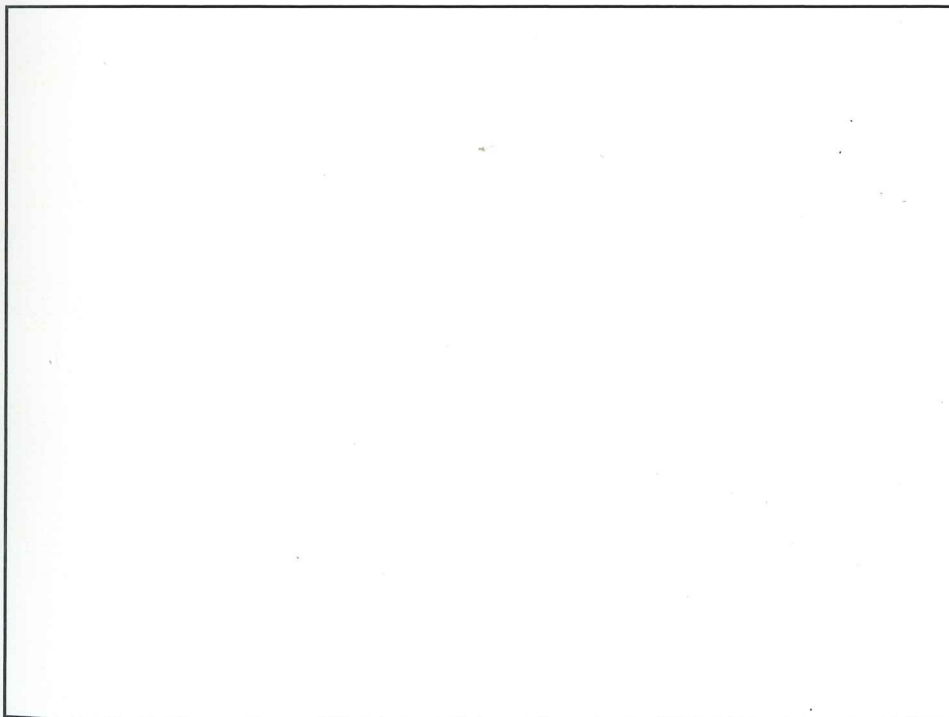
※『石綿以外で確認された繊維』の例としては、

ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウオラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE) などがある。

試料中のアスベスト繊維の偏光顕微鏡写真（クロスポーラ+鋭敏色検板）



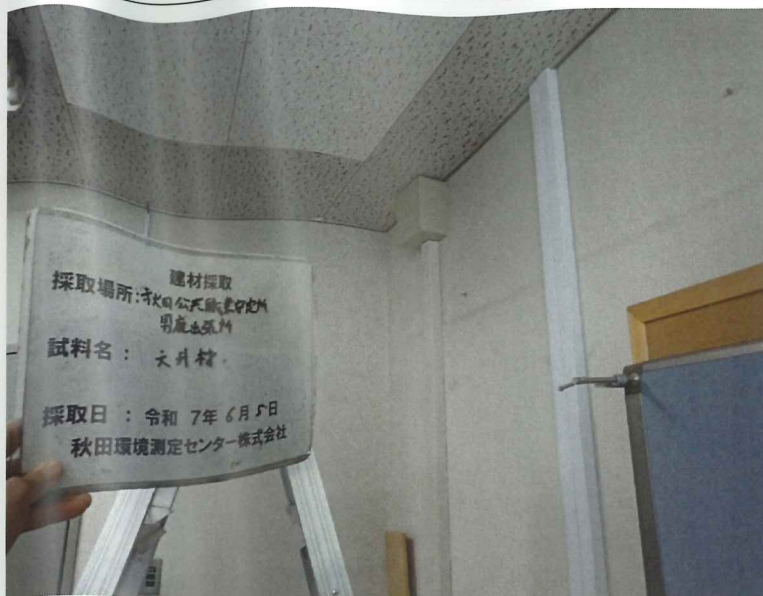
アスベスト種類： —



アスベスト種類：

試料採取状況写真

採取状況写真



採取場所：秋田公共職業安定所
男鹿出張所

試料名：天井材

採取日：令和 7 年 6 月 5 日

※作業前



採取場所：秋田公共職業安定所
男鹿出張所

試料名：天井材

採取日：令和 7 年 6 月 5 日

※作業後



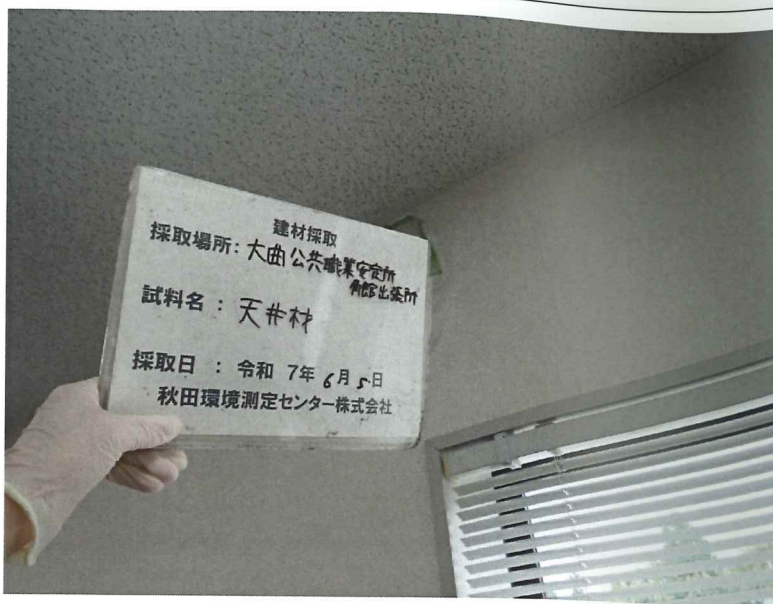
採取場所：秋田公共職業安定所
男鹿出張所

試料名：天井材

採取日：令和 7 年 6 月 5 日

※作業後近景

採取状況写真

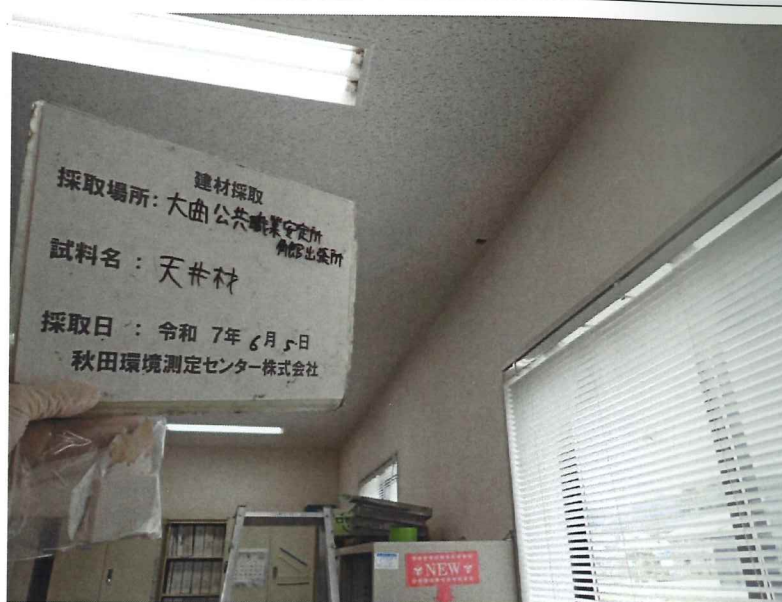


採取場所：大曲公共職業安定所
角館出張所

試料名：天井材

採取日：令和 7 年 6 月 5 日

※作業前



採取場所：大曲公共職業安定所
角館出張所

試料名：天井材

採取日：令和 7 年 6 月 5 日

※作業後



採取場所：大曲公共職業安定所
角館出張所

試料名：天井材

採取日：令和 7 年 6 月 5 日

※作業後近景

採取状況写真



採取場所: 鹿角公共職業安定所

試料名: 天井材

採取日: 令和 7 年 6 月 6 日

※作業前



採取場所: 鹿角公共職業安定所

試料名: 天井材

採取日: 令和 7 年 6 月 6 日

※作業後



採取場所: 鹿角公共職業安定所

試料名: 天井材

採取日: 令和 7 年 6 月 6 日

※作業後近景